



# まつばら 仁

じん

衆議院議員  
特集

## 命懸け一歩

### プロフィール

昭和31年7月31日 東京生まれ  
 昭和56年3月 早稲田大学商学部卒業  
 昭和56年4月 松下政経塾入塾(第2期生)  
 昭和60年7月 東京都議会議員選挙(大田区)初挑戦するも次点惜敗  
 平成元年7月 東京都議会議員選挙初当選  
 平成5年7月 東京都議会議員選挙2度目の当選  
 平成8年10月 第41回衆議院議員選挙立候補(東京3区)、惜敗率92.6%で次点落選  
 平成10年4月 東京4区衆議院補次選挙に無所属で7党の推薦を受けて出馬するも次点惜敗  
 平成12年6月 第42回衆議院議員選挙立候補(東京3区)、84,372票にて初当選  
 平成15年11月 第43回衆議院議員選挙立候補、122,181票にて2度目の当選  
 平成17年9月 第44回衆議院議員選挙立候補、123,999票獲得するも惜敗、比例代表東京ブロックで復活当選

現在  
(10年10月1日)

衆議院議員3期目  
 衆議院災害対策特別委員会 筆頭理事  
 衆議院外務委員会 委員

民主党 拉致問題対策本部 副本部長  
 民主党東京都総支部連合会 副会長  
 民主党東京都第3区総支部 総支部長

北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟 事務局長代理  
 日本の領土を守るため行動する議員連盟 事務局長 等

# まいったなし!

## 首都直下地震への備え

参議院での与野党逆転後のねじれ国会は冒頭から大波乱となりました。安倍前首相は所信表明の二日後、代表質問を直前に控えながら突然の辞意表明、与党自民党の総裁選のため、国会は空転が続きました。その後、福田康夫総理大臣が就任したものの、本来の会期は大幅に経過する中、松原仁議員は災害特野党側筆頭理事として、与党との調整にあたり、全会派賛成で法案を取りまとめるべく力を尽くしました。

# 被災者生活再建支援法 一部改正に尽力

第一六八回臨時国会 (会期九月十日)  
 災害対策特別委員会筆頭理事として



松原仁議員は、6月7日午後の衆議院本会議で、政府提出の「国家公務員法改正案」に反対、民主党提出の「天下り根絶法案」に賛成する立場から、赤道直下の情熱を込めて討論を行いました。

# 官尊民卑と 一刀両断

第一六六回通常国会 (会期一月二十五日〜七月五日)  
 政府提出 国家公務員法改正案を



東京3区 号外  
 2007年11月13日発行  
 民主党プレス民主編集部  
 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1  
 電話03-3595-9999 (代表)  
 press@dpj.or.jp  
 http://www.dpj.or.jp

民主党衆議院議員 **まつばら 仁** の後援会 ジンジンネットにご入会ください。(詳しくは裏面をご覧ください。)

まつばら仁の最新情報はネットから  
<http://www.jin-m.com>

緊急メッセージ!  
 選挙で政権交代を

今回の小沢代表辞任騒動で、多くの国民の皆様は、また支持者の皆様にご心配をおかけした事、心よりお詫言申し上げます。それと同時に、民主党は選挙で政権交代を実現する、という大原則を、代表が謝辞であっても堅持するという、このご鉄の意志で、明確に、次期です。今後とも開かれた国民政治として、生活者のくらしと日本の誇りと、護る政として、全力で、また、かつ、つづける事をお誓いいたします。支持者の皆様、国民の皆様におかれましては、厚いご指導と心よりお願、申し上げます。

平成十九年七月八日  
 衆議院議員  
 松原 仁

# 政権奪取へ総決起!